

■兵庫 賀川「天国屋」

精神引き継ぐカフェ

日本を代表する社会運動家の賀川豊彦が貧困者の栄養改善のため、100年前に開いた食堂「膳飯天国屋」の精神を引き継ぐカフェが、神戸市中央区吾妻通5の「賀川記念館」で週3回、開かれている。「天国屋カフェ」と名付けられ、「ポラントイア」が運営。秋から月1回の夜間営業も始まり、地域住民の憩いの場として定着しつつある。

同記念館に併設された教会の上内鏡子牧師(45)が「生きづらさを感じている人が食事を困んで集える場をつくらう」と企画した。同記念館がオープンした4月、来館者がくつろげるカフェの役割も兼ねて、コーヒーや紅茶の提供を開始。その後、5000円のランチも始めた。(神戸新聞)